

広島市感染症週報

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

コメント

1 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

定点当たり9.60人の報告があり、増加が続いています。
広島市の基幹定点から毎週報告される新規入院患者数は90人と、今年1月から2月の流行時期のピークであった71人を既に上回りました。

手洗い、換気、マスク着用推奨場面(医療機関や高齢者施設等の訪問時)でのマスク着用、発熱等の体調不良時は外出を控えるなどの感染予防対策を徹底しましょう。

【参考】新型コロナウイルス感染症(Covid-19)入院サーベイランス(広島県)

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/hcdc-covid.html>



2 手足口病

定点当たり25.55人の報告があり、多い状況が続いています。(次ページ参照)

3 RSウイルス感染症

定点当たり1.36人の報告があり、再び増加傾向となっています。RSウイルスの感染経路は飛沫感染と接触感染です。おもちゃや手すりなど手の触れる部分の消毒や手洗いの励行、咳エチケットなど、感染予防対策を心がけましょう。

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年(注)年間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年(注)年間	発生記号
インフル	インフルエンザ	8	0.23	0.26		小児科	ヘルパンギーナ	20	0.91	1.22	→
	新型コロナ(COVID-19)	336	9.60		↗		流行性耳下腺炎	-	-	0.10	
小児科	RSウイルス感染症	30	1.36	2.98	↗	眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-	
	咽頭結膜熱	7	0.32	0.33			流行性角結膜炎	2	0.25	0.48	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	37	1.68	1.02	↗	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	感染性胃腸炎	80	3.64	3.14	↗		無菌性髄膜炎	-	-	0.09	
	水痘	1	0.05	0.16			マイコプラズマ肺炎	8	1.14	0.03	
	手足口病	562	25.55	2.82	→		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	伝染性紅斑	-	-	0.05			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	
	突発性発しん	5	0.23	0.26							

急増減 ↑ ↓ 前週と比較しておおむね1:2以上の増減

増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減

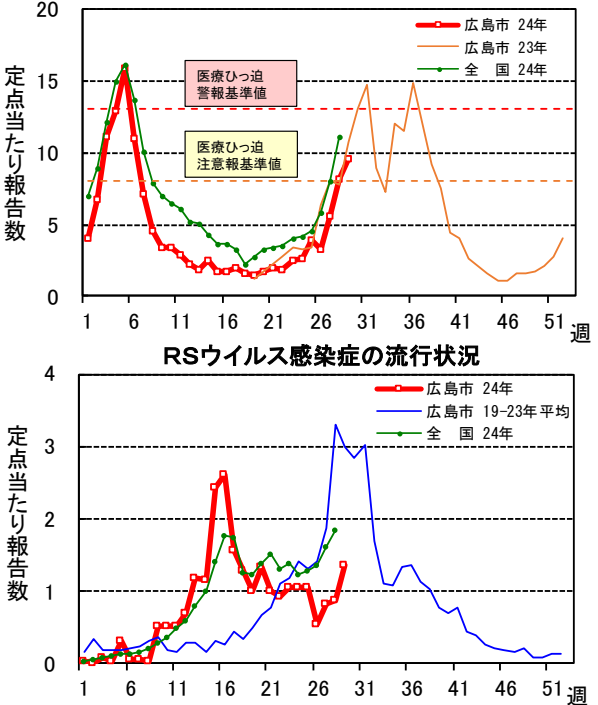
微増減 ↗ ↘ 前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減

横ばい ⇐ ⇒ ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ/COVID-19定点数(小児科定点を含む)	35
小児科定点数	22
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)



■ 全数把握感染症報告状況

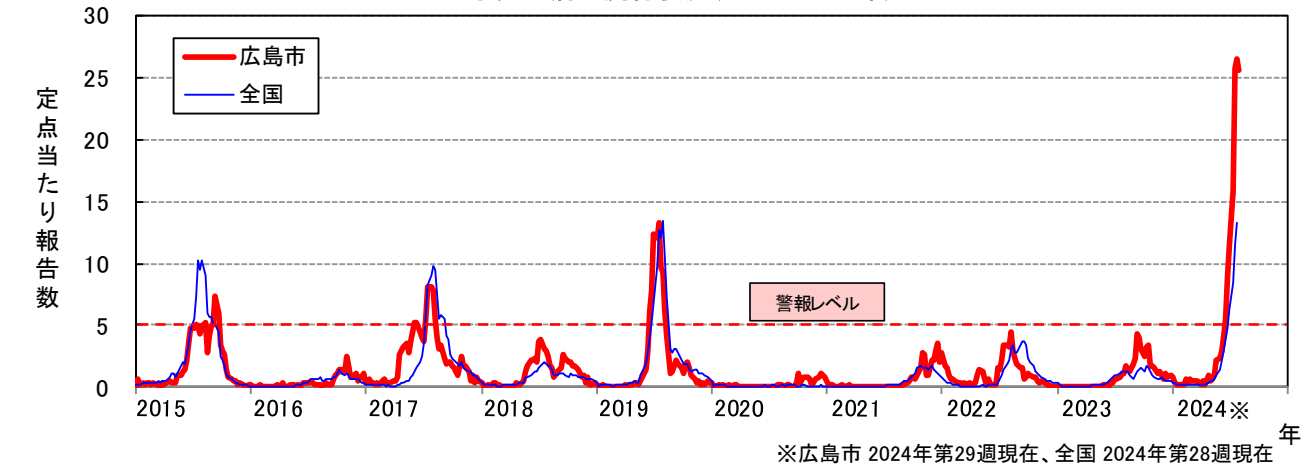
類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	65	80歳代、80歳代・市外
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	12	10歳未満・O26
4	レジオネラ症	1	13	60歳代
5	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	2	60歳代
5	梅毒	3	86	20歳代、40歳代、50歳代

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

			インフルエンザ (COVID-19)	新型コロナウイルス 感染症	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス) 感染性胃腸炎
報告数	広島市	第25週	6	137	23	21	77	110	4	251	-	9	32	-	-	4	-	-	1	-	2
		第26週	5	115	12	23	45	100	5	348	1	10	25	-	-	6	-	1	4	-	-
		第27週	5	195	18	18	49	100	4	568	1	6	37	-	-	5	-	-	5	-	1
		第28週	5	286	19	5	53	72	1	584	1	9	21	1	-	3	-	-	10	-	-
		第29週	8	336	30	7	37	80	1	562	-	5	20	-	-	2	-	-	8	-	-
定点当たり	広島市	第25週	0.17	3.91	1.05	0.95	3.50	5.00	0.18	11.41	-	0.41	1.45	-	-	0.50	-	-	0.14	-	0.29
		第26週	0.14	3.29	0.55	1.05	2.05	4.55	0.23	15.82	0.05	0.45	1.14	-	-	0.75	-	0.14	0.57	-	-
		第27週	0.14	5.57	0.82	0.82	2.23	4.55	0.18	25.82	0.05	0.27	1.68	-	-	0.63	-	-	0.71	-	0.14
		第28週	0.14	8.17	0.86	0.23	2.41	3.27	0.05	26.55	0.05	0.41	0.95	0.05	-	0.38	-	-	1.43	-	-
		第29週	0.23	9.60	1.36	0.32	1.68	3.64	0.05	25.55	-	0.23	0.91	-	-	0.25	-	-	1.14	-	-
	全国	第27週	0.28	8.07	1.61	0.67	3.42	3.95	0.23	11.47	0.10	0.30	2.15	0.07	0.03	0.63	0.02	0.02	0.49	-	0.01
		第28週	0.33	11.18	1.84	0.60	3.01	3.71	0.20	13.34	0.09	0.29	2.42	0.06	0.03	0.55	0.02	0.03	0.65	-	0.01

【参考】広島市における手足口病の流行状況(過去10年間)

手足口病の流行状況(2015～2024年)



現在、広島県内全域に「手足口病警報」が発令されています。広島市も第23週に警報レベル(定点当たり5)を上回りました。その後も増加が続き、非常に多い状況です。

手足口病は、乳幼児を中心に、夏季に流行するウイルス性の感染症です。2019年までは、1年おきに大きな流行となる傾向がありました。

新型コロナウイルス感染症が流行し始めた2020年から2023年までは、警報レベルを上回るような大きな流行は見られませんでした。今年は、4月中旬から増加傾向となり、過去20年間で最多となる大きな流行となっています。

感染経路は、飛沫感染、接触感染、糞口感染です。手洗いの励行、オムツの適切な処理、タオルの共用を避けるなど、感染予防対策を徹底しましょう。特に、乳幼児が集団で生活する保育園や幼稚園などでは、感染が広がりやすく注意が必要です。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/infectious-disease/>



【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082) 277-6575 FAX(082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp